



平成 29 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 檜 垣 周 作  
(コード：2538 東証第二部)  
問合せ先 執行役員 財務計画部長 杣 義継  
(電話番号 06 - 7688 - 5900)

### 当社連結子会社による銀盤酒造株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

当社連結子会社である盛田株式会社(以下「盛田」といいます。)は、平成 29 年 9 月 29 日開催の取締役会において、以下のとおり、銀盤酒造株式会社(以下「銀盤」といいます。)の株式を取得し子会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式取得の理由

当社グループは、当社と連結子会社 12 社及び持分法適用関連会社 3 社で構成されております。具体的には、当社は、グループ管理を行っており、盛田や株式会社老田酒造店(以下「老田」といいます。)等は、醤油・調味料、清酒、漬物及び飲料等を製造・販売し、株式会社アルカンは、主にヨーロッパ等からフランス料理等の食材やワイン等を輸入・販売し、東洋商事株式会社は、国内で食品、酒類及び資材等を取り扱う業務用総合卸売業をしております。

当社グループは、中期経営計画(平成 28 年 9 月期～平成 30 年 9 月期)で「事業戦略」「人材戦略」「財務戦略」の 3 つの戦略を掲げ、総合食品アライアンス企業として外部提携・M & A も推進しつつ、消費者ニーズにあった商品を開拓・開発・アピールすることで、業界での存在感を確立させ事業基盤を強化するとともに収益性の向上を図っております。

銀盤は、明治 43 年、富山県荻生村で創業の酒造メーカーです。名水と名高い黒部川扇状地湧水群を仕込み水とし、酒造好適米山田錦を惜しみなく磨き作り上げた日本酒の他に、平成 8 年には北陸初の地ビールを完成。また、アミノ酸の多い味醂や、長期貯蔵の焼酎も生産しております。なお、同社は、昨年 12 月、新潟県糸魚川市大町で発生した大規模火災により延焼、酒蔵を含め社屋が全焼した盛田の子会社である加賀の井酒造株式会社(以下「加賀の井」といいます。)への支援をいち早く表明した会社でもあります。

当社グループの酒類製造販売事業は、中核会社である盛田を中心に、傘下の子会社である老田、常楽酒造株式会社(以下「常楽」といいます。)等が参画しております。「日本の伝統的な食文化の継承」という当社グループの創業理念のもと、創業以来の長い歴史と伝統を持ち、何代にもわ

たって大切に伝えられてきた技を継承しながら食を育む「伝統蔵」が集っています。これら「伝統蔵」は、日本各地のそれぞれの風土に根付いて、その恵みを享受した良質の酒類を生み出し、長年地元で愛され続けております。根ざす地域は違うものの、前述の創業理念に掲げた「食」に対する姿勢や思いは同じであり、これらを共有する蔵が集まることで、今後も日本の伝統的な食文化の最たるものである醸造業を守り伝えていきたいと考えており、銀盤が当社グループの一員に加わることで、同社の持つ個性や価値を最大限に活かしつつ、当社グループの持つノウハウやリソースを利用して最大限の効率化を図り、より一層の収益性の向上を目指します。

当社は、前述の中期経営計画のとおり、今後、当社グループの経営基盤の構築や事業規模の拡大のために、事業方針として外部企業との業務提携やM & Aを推進していくことを掲げております。当社グループの酒類製造販売事業の中核会社である盛田や、盛田の子会社である老田、加賀の井、常楽他と、今後、双方の製造機能を活用した商品の共同開発や事業基盤を活用した販路の拡大及び営業力の強化並びに海外への展開が見込まれ、より成長力の高い企業グループになることが可能であると判断したことから、傘下に酒造会社がある盛田が銀盤の株式を取得し、子会社化することといたしました。

なお、当社が平成 29 年 3 月 10 日付で開示いたしました「第三者割当による第 1 回無担保転換社債型新株予約権付社債（劣後特約付）の発行に関するお知らせ」3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期（2）調達する資金の具体的な用途に記載した資金を、当社が盛田へ貸付することで当該株式取得資金の一部に充当をいたします。

## 2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	銀盤酒造株式会社		
(2) 本店所在地	富山県黒部市荻生 4853 番地の 3		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 檜垣 周作		
(4) 事業内容	酒類製造並びに販売		
(5) 資本金	97 百万円		
(6) 設立年月日	昭和 40 年 10 月 11 日		
(7) 大株主及び持株比率	阪神酒販株式会社 100%		
(8) 当事者間の関係等	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	当社と盛田の代表取締役である檜垣周作が当該会社の代表取締役を、取締役である田中文悟が当該会社の取締役をそれぞれ兼任しております。	
	取引関係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	上記の人的関係があるため、当該会社は当該関連当事者に該当します。	
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（単位：千円）			
決 算 期	平成 26 年 6 月期	平成 27 年 6 月期	平成 28 年 6 月期

純 資 産	1,350,740	1,350,961	1,535,056
総 資 産	5,088,399	4,500,789	1,279,944
1株当たり純資産(円)	6,896.32	6,897.45	7,837.36
売 上 高	2,344,466	2,112,463	1,578,320
営 業 利 益	210,940	178,458	13,385
経 常 利 益	12,541	477	198,012
当 期 純 利 益	5,731	220	3,054,018
1株当たり当期純利益(円)	29.26	1.13	15,592.55
1株当たり配当金(円)	5.00	-	-

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	阪神酒販株式会社	
(2) 本店所在地	兵庫県神戸市兵庫区吉田町2丁目13番地6号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 檜垣 周作	
(4) 事業内容	商品小売業	
(5) 資本金	190百万円	
(6) 設立年月日	昭和35年11月2日	
(7) 純資産	376,296千円	
(8) 総資産	2,630,633千円	
(9) 当事者間の関係等	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	当社と盛田の代表取締役である檜垣周作が、当該会社の代表取締役を兼任しております。
	取引関係	当社は事業戦略支援を当該会社に委託しております。また、当社と当該会社は事務所の賃貸借取引があります。 盛田は、営業支援業務を当該会社に委託、また、当該会社より飲料の製造を受託しております。そのほか、両社製品の売買取引があります。
	関連当事者への該当状況	上記の人的関係があるため、当該会社は当社の関連当事者に該当します。

### 4. 株式を取得する子会社の概要

(1) 名 称	盛田株式会社
(2) 本店所在地	愛知県名古屋市中区栄一丁目7番34号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 檜垣 周作

(4) 事業内容	食品類、酒類、飲料の製造及び販売
(5) 資本金	100百万円
(6) 設立年月日	平成16年9月1日
(7) 大株主及び持株比率	ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社 100%

#### 5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	0株(議決権所有割合:0.00%)	
取得株式数	銀盤酒造株式会社の普通株式	9,500株
取得価額	銀盤酒造株式会社の普通株式	500百万円
	価格評価取得費用等(概算額)	1百万円
	合計(概算額)	501百万円
異動後の所有株式数	銀盤酒造株式会社の普通株式 (議決権所有割合:95%)	9,500株

#### 6. 本株式取得価額の算定根拠

本株式取得の取得価額の算定につきましては、その公正性・妥当性を確保するため、当社、盛田、銀盤及び同社株主から独立した第三者算定機関である三田公認会計士事務所に株式価値の算定を依頼し、平成29年8月21日付にて同社の株主価値算定書を取得しました。

#### 7. 日程

取締役会決議日	平成29年9月29日
契約締結日	平成29年9月29日
譲渡実行日	平成29年10月1日(予定)

#### 8. 今後の見通し

当社の連結業績に与える影響は、現在精査中でありますので、影響に関する精査が完了次第、必要に応じて速やかにお知らせいたします。

以上